

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	姫路医療生協	代表者	西村 哲範	法人・事業所の特徴	お祭りの盛んな飾磨区妻鹿にある事業所です。 法人小規模多機能ホームの理念である「一人ひとりに寄り添う、地域に寄り添う」のもとに、住み慣れた地域で気持ちよく生活が出来るよう、利用者の思いを大切に心を込めて支援いたします。
事業所名	小規模多機能ホーム めが	管理者	菊地 華代		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	人	人	1人	人	2人	人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認				
B. 事業所のしつらえ・環境				
C. 事業所と地域のかかわり	交通安全を心掛ける。地域住民との関わりについて自治会や地域包括支援センターと連携をとっていく。	送迎車の物損事故が4件。事業所前の交差点は事故が多く、常に注意喚起を行っている。	事業所前交差点、交通量多く危険。スピードを落として安全確認を行うことが大事。	交通安全を心掛ける。地域の環境に応じた運転を安全第一で行う。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	5月以降、感染対策について法人の指針に従い可能なイベント開催や地域交流を図る。	7月町の作品展に出展、10月秋祭りの休憩場所提供、11月事業所でマルシェ開催。作品展には利用者も観覧に行くことが出来た。	事業所から作品展への出展があったことは地域としても喜ばしい。	
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議への利用者家族を再開する。	利用者家族への参加の声掛けを行えなかった。		運営推進会議への出席を呼びかける。
F. 事業所の防災・災害対策	垂直訓練を継続して行う。	3階までの垂直訓練を2回行った。		垂直訓練を継続して行う。